

2025 年 11 月 6 日

第 37 回『全国児童 自然体験絵画コンテスト』、入賞作品 23 点を決定

～応募総数は 5,580 点、全国の子どもたちが自然に親しむ機会を醸成～

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は 2025 年 10 月 23 日(木)、御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター(東京都千代田区)にて、2025 年度 第 37 回『全国児童 自然体験絵画コンテスト』の最終審査会を行い、応募総数 5,580 点の中から、文部科学大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、農林水産大臣賞(各 1 点)を含む入賞作品(計 23 点)を決定しました。

●文部科学大臣賞

「干潮、満潮の生きものに出あったよ」



青松 楽(あおまつ がく)さん
東京都

●国土交通大臣賞

「カブトガニだー！！」



高田 奏(たかだ かなで)さん
岐阜県

●環境大臣賞

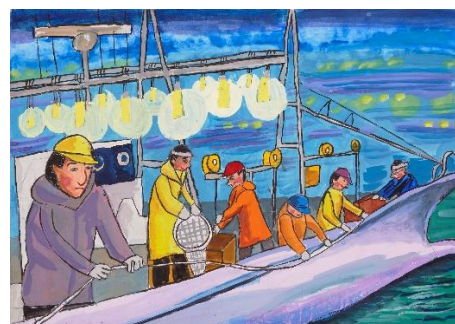
「水路のガサガサ」



有水 翔汰朗(ありみず しょうたろう)さん
大阪府

●農林水産大臣賞

「夜のスルメイカ漁にチャレンジ」



森田 彪斗(もりた あやと)さん
愛知県

※この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください(担当:濱北)

www.ymfs.jp

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500
TEL : 0538-32-9827 FAX : 0538-32-1112

Yamaha Motor Foundation for Sports (YMFS)

2500 Shingai, Iwata, Shizuoka, 438-8501 Japan
Tel: +81 538 32 9827 Fax: +81 538 32 1112

■コンテスト概要

このコンテストは、子どもたちが創作活動をきっかけに自然の中に出かけ、そこで身体を動かす楽しさを感じ、自然の魅力に触れて好奇心が育まれることで、逞しい人材の育成につながる体験の連鎖を築いていくことを目的に 1989 年より毎年開催しています。2025 年度(第 37 回)は、6 月 23 日(月)～9 月 12 日(金)の期間で募集した結果、全国の幼稚園・保育園、小学校、絵画教室などから合計 5,580 点(昨年 7,132 点)の作品が寄せられました。

応募作品には、家族や友だちと一緒に海や山など幅広いフィールドで自然体験をしている様子が生き生きと描かれていました。このコンテストをきっかけに、子どもたちが継続的かつ幅広い自然体験にチャレンジしてくれることを願っています。

入賞作品 23 点は、2026 年 3 月 19 日(木)～22 日(日)に開催される「ジャパンインターナショナルポートショー2026」のパシフィコ横浜会場に展示する予定です。

応募状況については、当コンテストのホームページにてご覧いただけます。 <https://www.ymfs.jp/contest/37th/>

■審査員長 総評

国広 富之 画伯(画家・俳優)

「今回で 37 回目を迎え、またこのコンテストは、以前の水辺の体験を描くコンテストから、自然体験全般へと広げて実施してきました。実際に今回も山、海、川と幅広いフィールドでの楽しい思い出が描かれた素晴らしい作品がたくさん集まりました。昨今はAIの発達でパソコンなどを使って絵を描く機会が増えていますが、情操感を養うには本コンテストのように体験し、それを筆や鉛筆、クレヨンなど、自分の手を使って何かを表現することがとても大事です。また私は子どもの頃に絵画で賞をもらい、先生から賞状を受け取った時の興奮も合わせ絵を描くことが大好きになり、今でも続いています。応募してくれた子どもたちにとっても賞をもらうことは、初めて魚を釣ったときに竿に伝わってくる手応えと同じように大きな思い出になります。ぜひ、YMFSには本コンテストを続けてもらい、自然の素晴らしさ、体験の楽しさ、絵を描く喜びを感じる機会を作り続けてほしいと思います」



■第37回『全国児童 自然体験絵画コンテスト』審査員



■第37回『全国児童 自然体験絵画コンテスト』入賞者一覧（合計23名 敬称略）

●最優秀賞(4点)

氏 名	作 品 名	都道府県
文部科学大臣賞		
あおまつ がく 青松 楽	干潮、満潮の生きものにであつたよ	東京都
作品の説明： ぼくは、今年のなつ、でん車にのって、江のしまへシュノーケリングに行きました。干潮から満潮まで、海のかんさつをし、時間によって、すんでいる生きものがかわっていくことにかんどうしました。いつかふねにのって、大きな海のことを、もっと知りたいです。		
国土交通大臣賞		
たかだ かなで 高田 奏	カブトガニだー！！	岐阜県
作品の説明： 岡山県の笠岡市立カブトガニ博物館で、希少な「生きた化石」カブトガニについて学んだ後、海岸近くの道を歩いていると、たまたま本物のカブトガニを発見して大興奮！！海の不思議さを感じたミラクルな体験でした。		
環境大臣賞		
ありみず しょうたろう 有水 翔汰朗	水路のガサガサ	大阪府
作品の説明： 長浜バイオ大学周辺の水路で網を使って水生生物を採集し種類や特徴を詳しく観察する体験をしました。昨年より外来種がへり在来種が増えている良い傾向が分かり身近な自然の変化と回復を実感しました。		
農林水産大臣賞		
もりた あやと 森田 彪斗	夜のスルメイカ漁にチャレンジ	愛知県
作品の説明： 夏のイカつり漁はスルメイカがつれます。ぼくはつり好きの父といっしょに福井県の漁港で、夜のイカつり漁の船に乗せてもらいました。はじめての夜づりでちょっときんちょうしました。		

●特別賞(10点)

氏 名	作 品 名	都道府県
審査員長賞		
こばやし れん 小林 廉	あこがれのカブトムシ	兵庫県
日本マリン事業協会会長賞		
よこた ひなの 横田 姫愛乃	初めてクルーザーに乗ったよ	愛知県
日本ユネスコ協会連盟賞		
くらもと みれい 倉本 実怜	「せみ、持てたよ」	広島県
日本マリナー・ビーチ協会会長賞		
おおとも はるか 大友 遥	たくさん、見つけた！	兵庫県
ジャパングームフィッシュ協会会長賞		
もりぞの いろは 森園 彩颯	はじめてのニジマスつり	鹿児島県
国立青少年教育振興機構理事長賞		
くろだ みひと 黒田 美陽人	アカハライモリの家族	兵庫県
日本海洋レジャー安全・振興協会会長賞		
つじ ゆうま 辻 悠真	海でシュノーケリング	和歌山県
ヤマハ発動機賞		
たにくち そう 谷口 湊音	だいすきなパパとうみであそんだ	兵庫県
YMFS特別賞(千足耕一理事選)		
うえの ひすい 上野 ひすい	青い山と川での冒険	山形県
YMFS特別賞(渡部克明理事長選)		
なかしま めい 中島 母音	虫がこわくて泣いてる私	福岡県

●優秀賞(9点)

部 門	氏 名	作 品 名	都道府県
金 賞	幼児 ふじなが ひより 藤永 陽愛	きれいに咲いてねあさがおさん	長崎県
	小学校低学年 たにもと かほ 谷本 夏帆	レモンの木から生まれたよ	兵庫県
	小学校高学年 こ い そうすけ 五井 蒼祐	海の中のいか	新潟県
銀 賞	幼児 たかぎ えま 高木 咲葉	悠久山に行ったよ	新潟県
	小学校低学年 いずみくち そうすけ 泉口 湊祐	はじめて自分の手でつかまえたカブトムシ	兵庫県
	小学校高学年 たねだ なつか 種田 夏佳	川へジャンプ	兵庫県
銅 賞	幼児 なかむら ももか 中村 桃花	いろがいっぱいのうみのなか	広島県
	小学校低学年 とね こころ 刀祢 心々羽	ダチョウにえさやり	北海道
	小学校高学年 あまの さとみ 天野 聡美	海にうかぶ船	大阪府

※入賞各作品の詳細や秀作(2次選考通過作品)、佳作(1次選考通過作品)の受賞者につきましては、当コンテストホームページ (<https://www.ymfs.jp/>) にてご覧いただけます。